



# 「一緒におちばへ」 声に出して伝えよう

2月大教会教会長会議  
立教188年2月22日  
大教会長 片山幹太



発行所 〒763-0223 香川県丸亀市本島町泊268  
**天理教本島大教会**  
電話 0877-27-3321 (代)  
本島通信編集室 R250223-0226-14  
奈良県天理市指柳町270-1  
本島詰所 〒632-0093  
電話 0743-63-1571 (呼)  
<https://www.honjima.com>  
Email: webmaster@honjima.com  
大教会 朝夕おつとめ時間  
【2月16日～3月31日】  
朝づとめ 午前6時45分  
夕づとめ 午後6時30分

教祖年祭活動の意義は「教祖の親心にお応えすべく、よふぼく一人ひとりが教祖の道具衆としての自覚を高め、仕切つて成人の歩みを進めること」と諭達にお示し下されています。

1月26日の本部春季大祭における神殿講話で内統領の宮森与一郎先生は、「よふぼくは取次人」であると話し下されました。

「いまでは取次人といえれば別席のお話を取り次ぐ人のことをすぐ思い浮かべますが、もっと広い意味で捉えて、取次人とは親神様の教えを教祖に代わって人々に伝える人であり、おさづけの理を取り次ぐ人だと考えれば、よふぼく一人ひとり全員、取次人です」

それでは具体的に何をとり次ぐのでしょうか。教祖の御心とは何でしょうか。

「伝える内容は『おちばへ』です。

『道の辻で会うても掛けてくれ』と仰せられるのですから、たとえ『おちばへ行ってみませんか?』と、ひと言しか言えなかつたとしても、それでいいではないですか。『難しい事をせいとも、紋型無き事をせいと宣言わん』(明治22・11・7)と仰せられるのですから、自分の言葉で、自分の意志で、『私とおちばへ』を声に出して伝える。いまは、そのときです。」

以上、宮森先生はお話くださいました。

そこで本島では有難いことに今年、『斯道会別席団参』のお声を頂いています。仕切つてその日を目指して「一緒におちばへ行きませんか?」と声をかける。心明るく、教祖の御心に沿つて声を掛けさせて頂きたいと思えます。頑張りましょう。

(文責・本島通信編集室)

## 本島大教会 神殿講話(要旨)

【立教188年2月22日】

# 親に真実を尽くし 人を救ける理を太くしよう

大教会役員 牧野道昭 まきのみちあき

只今は結構に大教会2月月次祭を、寒い中ですが晴天に恵まれました、共に勇んで勤めさせて頂きました。誠にご同慶の至りに存じます。

しばらくお付き合いの程をお願い申し上げます。

私は55歳から75歳までの20年間、本部神殿奉仕当番を勤めさせて頂き

ました。初めの2、3年は左膝が痛く正座ができませんので、小さな床机を利用して勤めておりました。

あるとき自教会の神殿の畳が傷んでいることに気づきましたので、月次祭前夜、堅く絞った雑巾で畳拭き

をすることにしました。すると、気がついたら苦痛の種であった膝の痛

みがなくなつて、再び正座ができるようになりました。

ところが昨年11月から再び正座ができない状態となり、大教会の朝夕おつとめや祭典役割をお断りしなければならなくなり、大変心苦しい思いをいたしました。

そこで今年1月20日、大教会にまいるりましてから、参拝場や廊下など拭き掃除をさせて頂いたところ、今月再び正座ができるようになり、ご守護を頂いて、本日のお役目を勤めさせて頂くことができました。

誠に証拠信心を実感させて頂いているところです。

また昨年夏、大教会神殿奉仕当番をさせて頂いたときの相方のことです。

お守り所に掛かってきた電話に出られたとき、「もしもしこちらはお



守所でございます。何か御用の事でしょうか？」と丁寧な口調です。

さらに電話の最後には、「さようでございますか。夕食のお誘いと入浴の準備の出来たことのご案内のお話しですね。誠に有難うございませう。早速伺います。わざわざお知らせを頂いて本当にありがとうございます」と、すこぶる丁寧な言葉遣いなのです。私は我が耳を疑いました。

こんなに丁寧な電話の応対は、お守り所では初めてのことでした。そして電話を切った後の余韻がとても心地良かったことに気づきました。心が躍り、ワクワクしました。

そして電話を切った後の余韻がとても心地良かったことに気づきました。心が躍り、ワクワクしました。そして話したい、もっと聞きたいという気持ちになりました。

翻ひらがなつて私の話し方を振り返ると、誠に不味まずい話し方しかできていません。特ににをいがけのことにになると、惨めみじなものがあります。

このことがとても気にかかり、何とか向上できないものかと、自教会に帰ってから周囲に話をしていると、ある先生からセールストークについて教えられました。

私はセールストークがどんなものか深く分かりません。それならお道の「にをいがけトーク」もあって良い

のではないかと思いつき、改めて勉強することにしました。

にをいがけではまず、身だしなみを整え、名札を付けて、姿勢を正しく、笑顔を絶やさず、言葉の最後に「ございます」「ます」「ませ」などといねいに変えると、とても印象が変わります。

断られても一歩さらに低い心にならなくて、快く挨拶して帰ることに。陽気ぐらしの天理教は日々心を勇ませること、勇むためにはかしまの・かりもの理を思い起こしてにをいがけをすることにいたしました。

お陰様で苦手なにをいがけが最近では苦もなくなるようになりました。これは大教会神殿奉仕で相方の先生との会話のおかげと思ひ、喜んでおります。

またあるときの神殿奉仕当番中、事務所から電話があり「今、岡山の方からグループで神殿見学をしたいと申し込まれましたので、応対してください」との由でした。

私はすぐ事務所の玄関に参りまして、一行を受け入れました。足の不自由な方にはエレベーターで。元気な方は歩いて神殿に案内いたしました。

一通り説明が終わった後、目の前に車椅子の女性が目に映りましたので、おさづけの取次ぎの声掛けをいたしましたところ、その女性は迷われ、周囲に相談されました。皆さん「あなたの好きなようにしたら」とのことです。そこで彼女も決心され、それではお願いします」とお返事を頂きましたので、私はおさづけを取り次がせて頂きました。

一行を見送ってから、親神様に改めてお礼を申し上げると同時に、素晴らしいご守護を頂いていることに気がつきました。

それはかつて片山俊次3代会長様がたびたびお話し下さっていた成人目標です。

第1番目に「月々に一人が一人をにをいがけ」  
第2番目に「成人は別席、授訓、修養科。更に進んで検定講習」  
第3番目に「親に尽くせば理が太る」

第1と第2は具体的ですぐ理解できるのですが、第3番目の「親に尽くせば理が太る」の意味は抽象的で私には難問でした。

ところが神殿奉仕当番を通して、自分の身上のこと、にをいがけのあり方、さらに神殿で車椅子の女性に

おさづけを取り次がせて頂いたこと  
から、親教会に真実を尽くすことは、  
人を救う理が太くなるのだという  
悟りが出来るようになりました。

教祖140年祭、三年千日も残り1年、  
早2月が過ぎようとしています。

論達第四号には、私たちのやるべ  
きことをはっきりとお示し下さって  
います。

「よふぼくは、進んで教会に足を  
運び、日頃からひのきしんに励  
み、家庭や職場など身近なところ  
から、にをい、がけを心掛けよう。  
身上、事情で悩む人々には、親身  
に寄り添い、おつとめで治まりを  
願ひ、病む者にはおさづけを取り  
次ぎ、真にたすかる道があること  
を伝えよう。親神様は真実の心を  
受け取って、自由の御守護をお見  
せ下される。」

また先月の大教会長様の神殿講話  
では「ひと言の声掛けから、教祖の  
御心を伝えよう」と、にをい、がけに  
ついてお話をいただきました。

大教会布教部では毎月、教会  
の掲示板が発行され、さらに「に  
をい、がけ名簿」「おさづけ取次報  
告」が全教会から提出されるよう、  
日々活動されています。

特に本年は、年祭活動仕上げの年  
として、「斯道会別席団参」が5月25  
日と11月30日に行われます。

私たちは力を合わせ、大勢の方に  
おちばがえりをして頂けるよう、共  
に努めさせて頂きました。

ご清聴ありがとうございました。  
(文責・本島通信編集室)

### 大教会長動向

#### ▼3月(予定)▲

- 3日、香川教区役職者会議
- 8日、本柳分教会巡教
- 9日、本桶川分教会会長就任奉告祭
- 11日、本九台分教会巡教
- 12〜13日、霊峰分教会鎮座奉告祭
- 15日、本阿波分教会巡教
- 16日、本攝分教会巡教
- 17日、安藝本中分教会巡教
- 22日、大教会月次祭執行
- 23日、大教会春季霊祭執行
- 24日、修養科門出まなび
- 25日、かなめ会委員会
- 26日、本部月次祭参拝
- 27日、かなめ会
- 28日、春の学生おちばがえり
- 31日、本島鼓笛隊閉講式

以上

## 文峰分教会 4代会長就任奉告祭



文峰分教会(肥後信会長、宮崎県都市)では昨年2月に肥後

前会長の出直しにより、本年  
1月26日のお運びで肥後信氏の  
教会長任命の理のお許しを戴い  
ておりましたが、去る2月8日  
午前9時30分より大教会長様を  
迎え(随行・向所  
隆文准役員)4代  
会長就任奉告祭を  
執り行いました。

2月に入ってから日本列島には寒  
波が居座り、積雪  
による交通障害に  
見舞われましたが、  
奉告祭当日は気温  
は低かったものの  
晴天に恵まれ、大  
勢の帰参者が集い  
ました。



挨拶に立った大教会長は、お伝え  
したいことは4点あるとし、①「4  
代会長のたすきを託された。監督は  
親神様のもと、共に走ろう。」②「合  
い言葉は一手一つ。それぞれの徳分  
を發揮しよう。」③「互い立て合い扶  
け合い、小さなことからでも互いに  
動こう。」④「親神様と人間は親子関  
係で、天理教の教会は小さくて良い。  
親神様・教祖を中心に文峰の歩みを  
進めてほしい」と述べられました。

とめ・てをどりが勤めら  
れました。

なお奉告祭を目指して、  
文峰分教会では有志ひの  
きしんにより神殿と参拝  
場の天井張替え、ならび  
に内壁のペンキ塗りを行  
い、白く明るくなりました。  
また肥後信新会長は今年  
28歳、本島部内教会長の中  
では現役最年少となります。  
さらに赤峰部内に限れば、  
初めての第4世代目の教会  
長となります。







### 婦人会第107回総会

【婦人会本部】

- 日時：4月19日(土)  
午前9時30分式典  
引き続いて、おつとめ
- 場所：本部中庭、南・東礼拝場前、西境内地

#### 〈本島支部の集いについて〉

- 日時：4月18日午後6時15分開会
- 場所：本島詰所4階講堂
- 内容：支部長挨拶、講話DVD「河原町大教会長 深谷善太郎先生」
- 参加御供：一委員部1,000円

#### 〈総会后、ふりかえりについて〉

- 日時：4月19日総会終了後
- 場所：本島詰所4階講堂
- 人数確認のため、所定用紙に記入の上、4月14日まで直轄ごと婦人会庶務へご提出下さい。
- 尚、19日ふりかえり終了後、お弁当をお渡ししますので、併せて人数をお知らせ下さい。

#### 〈教祖誕生祭 おやさまへのお供え〉

- 手作りの品(おふきん、手芸品など)または賄い料
- 4月18日午前7時までに北棟2階婦人会事務局までお届け下さい

### MOMOの会

【婦人会本島支部】

MOMOの会とは、本島につながる子育て中の母親とその同年代の方が対象です

- ◆MOMOの会LINE公式  
にご登録下さい
- ◆鼓笛隊応援ひのきしんと勉強会
- 期間：3月28日(金)から4月1日(火)
- 場所：本島大教会
- ※詳細は公式LINEよりご確認ください

### 春の学生おぢばがえり

【本島学生担当委員会】

立教188年春の学生おぢばがえり  
～心をつなぎ輪になって、  
喜びあふれる春学～

- 日程(本島学生会)：  
3月27日午後4時詰所集合、夕づとめ参拝、前夜祭「春Fes」参加(東西泉水プール前広場)  
3月28日(金)朝づとめ参拝、別席、午前10時(本部中庭)  
式典「真柱様お言葉(メッセージ)」  
式典後、直属アワー(詰所)
- 連絡先：  
雲庵春彦(090-2515-8039)  
横関茂治(090-1138-1690)  
※QRコードから参加申込みください。  
※教区参加の方も直属アワー準備のため、事前にご連絡ください。



### 鼓笛隊春季合宿

【本島団鼓笛隊】再掲

- 第113回本島団鼓笛隊春季合宿
- ※今年は大教会で実施します
- 集合：3月28日(金)夕刻まで集合
- 解散：4月1日(火)朝解散
- 参加対象：令和7年度の小学1年生より高校3年生(幼稚園児不可)
- ※初めての隊員も参加できます
- 会場：本島大教会
- 参加御供：一律5000円(フェリー代含む)+送迎費2000円(片道・往復どちらでも)
- 内容：鼓笛練習、神殿前お供演奏
- 服装：練習着・帽子・ポシェット貸与。※洗濯は28日～30日まで実施
- 携行品：健康保険証のコピー、トレーナーやパーカー2～3枚(練習着の下に着用します)、下着、靴下、パジャマ、タオル、洗面用具、入浴道具、常備薬、室内練習靴、楽譜、ファイフ(1000円で販売)、マスク
- ※ご自分の所持品が把握できないお子様のお荷物には名前の記入をお願いします
- 申込み：3月10日まで各分隊担当までご連絡ください。
- ご相談、ご質問は  
佐藤道子(090-7570-4807)まで

紙面の都合により、[事情はこび] [おさづけの理拝戴] [修養科修了] [をびや許し] [ろくち会] [青年会雅楽講習会] [宮森先生おてなoshi]記事は来月号に掲載します。

### おやさと講演会

【教会本部】

- テーマ：  
ひながたを目標にした教えの実践
- 日時：3月25日(火)午後5時より  
(所要時間：60分)
- 会場：第二食堂
- 講師：松村登美和本部員
- 本島詰所より夕づとめ参拝を兼ねた送迎バスを運行する予定です

### 3月ひのきしん派遣依頼

【総務部】

〈大教会・食堂ひのきしん〉

- 期間：3月21日～23日
- 派遣：本九

〈詰所・食堂ひのきしん〉

- 期間：3月25日～26日
- 派遣：渋谷①、崇徳①

〈鼓笛隊春季合宿：本島大教会〉

- 期間：3月28日～4月2日
- 派遣：本京①、琴浦①、本九②、本新田①、赤峰①

### 大教会3月月次祭ライブ中継

【本島通信編集室】

- 対象：3月22日大教会3月月次祭に帰参できないため、ライブ中継視聴を希望する方
- 申込方法：  
メールで、live@honjima.comに「ライブ希望」と「教会名・氏名」を記入してお申し込みください。当日朝ライブ視聴できるアドレスをメールでお知らせします。
- 申込締切：3月21日午後5時まで
- ご注意：ライブ中継は毎月のお申し込みとなります。申込み後、自動返信メールが送られます。届かない場合は各自の迷惑メールフォルダをご確認ください。



### 青年会マンスリー隊

【青年会本島分会】

- おもに祭典準備ひのきしんを行います
- 実施日：立教188年(2025年)  
4月12日(土)